

今年も「野菜ソムリエアワード」

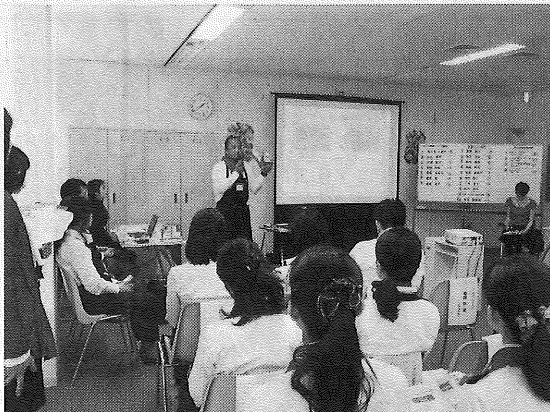
全国6地区で予選開始

日本野菜ソムリエ協会（福井栄治理事長）では、4月18日に東京で第4回「野菜ソムリエアワード」を実施する。1年を通して最も活躍した野菜

ソムリエや認定青果店等を表彰するもの。現在、全国を6地区に分けて地区予選が開催されている。

中から書類選考の得点で地区予選出場者を決定。予選ではプレゼンテーションを行い、会場参加者の評価と書類選考点との合計得点で本大会出場者を決定する。4月18日の本大会ではあらためてプレゼンテーションを行う。

海の3地区で決勝進出者が決定。福井理事長は「年々レベルが上がっており、活動の充実とともに、内容を絞ってわかりやすいプレゼンを行う能力も問われる」としている。近畿および中国・四国の地区予選は今年7日、九州・沖縄は同14日。



今年から新設された「ジュニア野菜ソムリエ部門」の関東地区予選で優勝した飯島聡さん（農業、神奈川県三浦市）のプレゼンテーション

昨年までの「野菜ソムリエ」「野菜ソムリエコミユニティ」「認定料理教室」「認定レストラン」「認定青果取扱店」の各部門に加え、「ジュニア野菜ソムリエ部門」を設定。資格取得から間もない人でも参加しやすいようにしている。

選考方法はジュニア野菜ソムリエ、野菜ソムリエ、野菜ソムリエコミユニティ、認定料理教室については、エントリーの中から書類選考の得点で地区予選出場者を決定。予選ではプレゼンテーションを行い、会場参加者の評価と書類選考点との合計得点で本大会出場者を決定する。4月18日の本大会ではあらためてプレゼンテーションを行う。

また「認定レストラン」と「認定青果取扱店」については地区予選は行わず、フェイスブックの専用紹介ページに付いた「いいね」の獲得数により、本大会で結果発表を行う。

すでに北海道・東北、関東、北陸・甲信越・東